りそな総合研究所
RESONA

2024 年 3 月 29 日

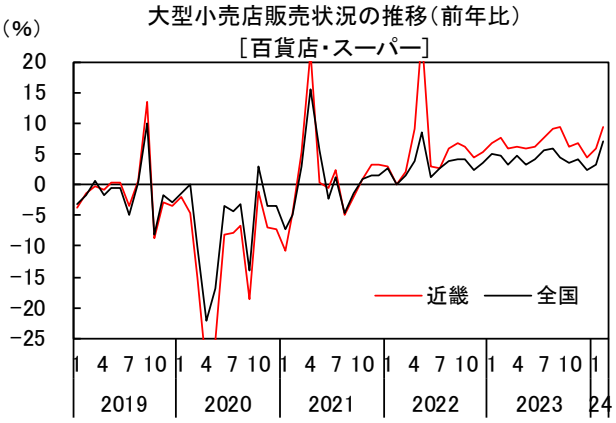
関西の景気トピックス【消費関連（24 年 2 月）】

○ 24 年 2 月の大型小売店販売状況（経済産業省）は前年比プラス 9.4%と 30 か月連続の増加となった。インバウンドの増加や、値上げによる売上の押し上げなどで、百貨店を中心に増加傾向が続いているほか、今年はうるう年で営業日数が増えたことも一因。(業態別には百貨店が 18.6%増、スーパーが 3.8%増)。

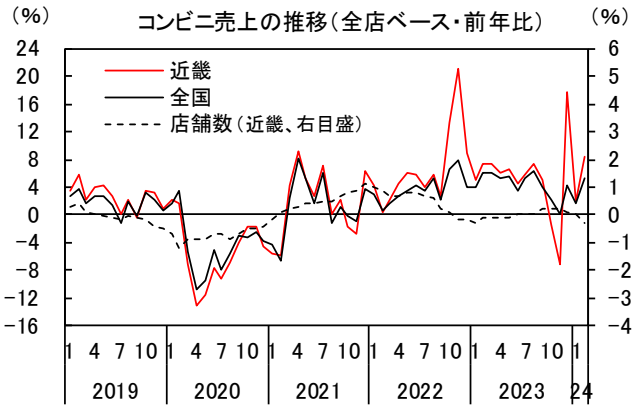
○ コンビニ売上（経済産業省）の 2 月は、全店ベースで前年比プラス 8.3%と 3 か月連続の増加となった。百貨店と同様、インバウンドの増加や値上げ効果、うるう年効果で売上が伸びたとみられる。

○ 住宅着工戸数（国土交通省）の 1 月は、前年比マイナス 11.6%と 10 か月連続の減少となった（3 か月移動平均）。内訳としては、持家の減少が長期化しているほか、貸家、分譲も 2 けたの減少となっている。

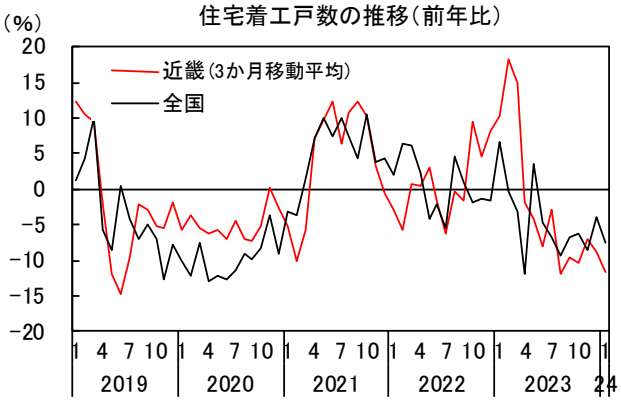
○ 毎月勤労統計調査（厚生労働省）でみた実質賃金の推移は、前年割れの動きが続いている。物価の上昇ペースが所得の増加ペースを上回る状況では、さらなる節約志向の強化が懸念されよう。



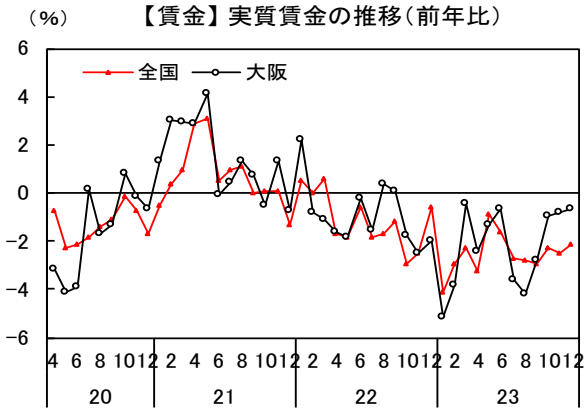
（出所）経済産業省「大型小売店販売状況」



（出所）経済産業省



（出所）国土交通省「建築着工統計」



（出所）厚生労働省「毎月勤労統計調査」

本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL:06（4705）3635 mail:hd-araki@rri.co.jp